

令和８年度第４回沼田市教育委員会会議録

- １ 期日 令和８年７月２１日（火）
- ２ 場所 テラス沼田第１委員会室
- ３ 出席者 竹之内篤教育長、長谷川清委員、小黒陽子委員、佐藤広幸委員
- ４ 沼田市教育委員会会議規則第１９条第３号による出席者

星野盾教育部長、織田澤清子教育総務課長、後藤一将学校教育課長、栞原満博生涯学習課長、地野裕一文化財保護課長、小林貴行スポーツ振興課長、真船啓子教育総務課長補佐

- ５ 開会宣言（午後１時１６分）
- ６ 会議録の承認

- ７ 日程第１ 会期の決定

会期は、７月２１日の一日と決定

- ８ 日程第２ 会議録署名委員の指名

教育長が小黒陽子委員を指名

- ９ 日程第３ 教育長報告

（教育長）

学校においては、７月１７日金曜日に終業式を終え夏休みに入っている。８月２６日までの４０日間の夏休みとなるが、子供たち、教職員にとって安全で有意義な夏休みになることを願っている。

７月の定例校長会での指示伝達を報告させていただく。

○夏休みを迎えるに当たっての配慮事項

- ・子供が身近な地域や市の行事等に参加し、自分でやることから感じ取り、次の学びへとつなげていけるようにするために、地域等の行事への積極的な参加を奨励すること
- ・ＳＮＳがきっかけで、犯罪等に巻き込まれる事案も発生してきていることから、ＳＮＳ等を活用した非行、事件、事故防止の指導の徹底を図ること

○部活動の地域展開に関連した事項

- ・８月、１０月、１１月に実施するスポカルＤＡＹの参加は自主的なものだが、「ＮＥＣＨＵ」の考えに沿って、生徒一人一人が自分自身で頑張って取り組んでいきたいことを必ず持てるように支援していくこと

○６月議会の一般質問に関連した事項

- ・特別支援教育の充実に向けて、市独自の研修の活用と、組織的な支援体制の確

立を図ること。

○服務規律の確保に関連した事項

- ・理科の実験中に発生した事故の教訓を生かすとともに、情報管理の徹底、成績処理のミス、飲酒、酒気帯び運転等の信用失墜行為に気をつけること

(長谷川委員)

6月28日に沼田かるた大会が開催されたが、地域によっての差を感じた。全く知らない地域もある感じがして、この先続けていくには対応を考えなくてはならないと思った。

(生涯学習課長)

沼田かるたの地域によっての対応状況の違いについてだが、市としても危惧しているところである。沼田かるたを全く知らない大人や子供たちにも、体験できる機会を持てるように体験会を令和6年度から実施している。統廃合が進むことによって、既存の地域かるたの代わりに、沼田かるたを普及させていくという動きもある。

(教育長)

子供に取り組ませるためには、大人も知らなければいけない。その辺の観点も含めながら検討していく余地はある。

(小黒委員)

6月29日に沼田中学校、7月1日に白沢小学校の訪問をした。沼田中学校では理科の授業を参観したが、理科室の水回りの清掃が不十分だったので、生徒への指導という点からも整理整頓をしっかりとし、衛生的な管理をしていただきたいと感じた。白沢小学校では、教頭先生が児童の対応に苦勞されている様子が見受けられた。白沢小学校は今年度統合もあり、目には見えないストレスを感じている子供もいるのかと少し心配になった。

先月の教育委員会で、特別支援の子供に対しての支援の在り方の研修があると伺ったが、特別支援、通常学級に限らず、支援が必要な子供たちの対応で先生が疲弊してしまわないよう、工夫して対応していただきたいと感じた。

(学校教育課長)

沼田中学校の理科室の管理についてだが、沼田中学校だけでなく市全体の学校に共通することかもしれない。教員の年齢構成が若返り、経験が浅い理科の教員も増えてきている。次の実験の準備に追われ、片付けが十分でない学校が沼田中学校以外でも報告されている。2学期中に理科室の管理という部分で教職員研修を計画し、中学校が中心になるが指導主事から指導する機会を設けて、改善するように取り組んでいきたいと考えている。

白沢小学校はご指摘があったように、特別支援学級のみならず通常学級にいる子供も落ち着きのない状況が見られ、先生方が疲弊してしまわないか心配という部分もある。群馬大学の霜田教授の研修会に、白沢小学校からは5名の先生が参加をして専門性を高めると同時に、8月から1名教員を増員し改善を図る予定である。増員をしても根本的な部分が改善されていかないと疲弊していつてしまうので、校長、教頭と指導主事がしっかり面談をしながら、こういった点の改善が

必要なのか、しっかり検討していきたいと思う。

（佐藤委員）

沼田中学校で国語の授業を参観させていただいた。A I を使った授業だったが、A I から提案された情報をそのまま発表で使って、教員が求めている答えと全く関係ないことにもかかわらず、疑問を持たないで使ってしまうというのがあった。A I に与える情報を十分に吟味して、返ってきた答えを確認して、自分が思っていた、予想したものと違うかどうかを再度確認するというような教育をしていかないと、A I を使った授業は危険だという話を校長先生とした。これから先、子供たちは家でもA I を使うし学校の授業にも取り入れていく。便利なものなので効果的な使い方をするためにも、使い方の研修をし、研修をしたら子供たちにも教えるという状況が必要だと感じた。

作文を家で書いてくることがあるが、読書感想文などもA I に書かせてしまうというのがありそうな気がする。A I が書いたとしても教員は判断ができないと思うので、安易に使うと心配な気がする。これから先、もっと積極的に活用する方向になると思うので、活用方法は考えていかなければならないと思う。

（学校教育課長）

11月の下旬に教員の情報部会で、関ブロの群馬大会が行われる予定で、沼田市内の実践発表が予定されている。これからA I の活用についての在り方をしっかり検証しながら、どんな活用の仕方が適切なのかということ吟味した上で、実践発表していかななくてはならないと思う。11月の発表に向けて、指導に当たっていきたいと考えている。

（教育長）

関東都市教育長会議でも話題になり、A I の活用の仕方について手引きを作って、みんなで考えていく機会を作るのもいいという話になった。沼田市も2学期に間に合うように活用の手引きを作り始めている。子供への指導、教員が指導に当たる上で生成A I をどのように活用したらいいのかも含めて、入れ込んでいければいいと思っている。

（教育総務課長）

・次回開催日

次回開催を、令和8年8月26日（水）午前9時30分から予定

（教育総務課長）

- ・8月の主な行事予定について
- ・「沼田市新たな学校づくり実施計画」の推進状況等について
- ・学校統合による学校不用物品のメルカリ Shops への出品について

（長谷川委員）

メルカリ Shops への出品はどのような物品を予定しているのか。

（教育総務課長）

学校の不用物品については、他の学校や市に関係する団体に引取りをお願いし

たところである。残っている大きな物ではピアノ等で、価値がありそうなものを選んで売れそうなものを出品する予定である。

（佐藤委員）

メルカリ Shops への出品が終わった後は、地域団体への譲渡になるのか。譲渡となる場合は、市広報等での周知はあるのか。

（教育総務課長）

譲渡については検討中であり、どのような形で周知していくかについても今後の検討となる。

（学校教育課長）

・令和８年度学校経営研修会について

（生涯学習課長）

- ・令和８年度沼田市沼田かるた大会の結果について
- ・令和８年度沼田まつり特別街頭補導について
- ・第１１９回市民ハイキングの結果について

（文化財保護課長）

- ・沼田市歴史資料館 第２９回企画展「ふるさとの記憶 池田」結果について
- ・旧生方家住宅「昔のあそび月間」の開催について

（スポーツ振興課）

- ・第５５回沼田市民バレーボール大会の結果について
- ・第２回沼田市民モルック大会の結果について
- ・第５６回沼田市民スポーツ大会について
- ・第７６回群馬県都市対抗水泳競技大会について
- ・国民スポーツ大会ＰＲ事業等について

10 閉会宣言（午後２時０８分）